



プロジェクト名称 【参加人数: 25 名】

Candle-night

活動概要・目的 【活動期間: 2011 年 6 月 1 日 ~ 2012 年 3 月 31日】

現代の人は仕事などで忙しい毎日を送っています。そこで、夏至と冬至の夜の2時間だけでんきを消して人々にスローな夜を提供しようと活動を行っています。さらに今年は東日本大震災が起こり、日本のエネルギー問題が露わになりました。これを期に人々にでんきの明るさだけに頼らず、ろうそくの明かりの大切さを知り、省エネやエコについて考えを増やしてほしいと願っています。

私たちは夏至には表参道で行われるCandle night@omotesandoに参加し、冬至には芝浦工業大学大宮キャンパスでキャンドルナイトを行います。

年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
3月	実行委員ミーティング	LPA	設置場所決定、テーマ決定
	デザインミーティング	LPA	1つ目の案提出、エスキース
	学内ミーティング	大宮校舎	役割分担 (インスタレーション、カフェ)
			インスタレーション、カフェデザイン案検討
4月	実行委員ミーティング	LPA	震災の為テーマ変更、チャリティー決定
	デザインミーティング	LPA	2つ目の案提出、エスキース
	学内ミーティング	大宮校舎	インスタレーション、カフェデザイン案検討
			カフェデザイン案決定、メンバー勧誘
	設置店舗とのミーティング	洋食ミヤシタ	挨拶、デザイン案ミーティング
5月	実行委員ミーティング	LPA	震災の為テーマ変更、チャリティー決定
	デザインミーティング	LPA	チャリティー案エスキース
	学内ミーティング	大宮校舎	インスタレーション、チャリティーキャンドル案検討



年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
5月		大宮校舎	カフェキャンドル大量生産
		大宮校舎	インスタレーション、チャリティーキャンドル案決定
	設置店舗とのミーティング	洋食ミヤシタ	デザイン案ミーティング
		オリエンタルバザー	当日使用挨拶
6月	実行委員ミーティング	LPA	最終確認
	デザインミーティング	LPA	最終確認
	学内ミーティング	大宮校舎	インスタレーション、カフェ、チャリティーキャンドル作成
	設置店舗とのミーティング	洋食ミヤシタ	最終確認
	本番	表参道	チャリティー活動、担当箇所での作業
	片づけ	表参道	清掃
8月	学内ミーティング	大宮校舎	冬至の活動についての話し合い、役割分担
9月	学内ミーティング	大宮校舎	インスタレーション、カフェ案作成
	HP作成	大宮校舎	活動報告、過去の作品などを掲載
10月	学内ミーティング	大宮校舎	テーマ決定、企画書作成、設置場所決定、実行委員決定
	作業	大宮校舎	インスタレーション、カフェ案作成、エスキース
11月	広報	大宮校舎	ポスター、キャンドル教室チラシ、ロゴ作成
	協力	大宮校舎	コーヒー研究会、ギターアンサンブル部に呼びかけ
	学校への説明	大宮校舎	備品の貸し出し、消灯願ひ、企画書の提出
	作業	大宮校舎	インスタレーション、カフェ案完成、本制作



プロジェクトの成果・結果・達成度・関係者からの評価

@omotesando～夏至～

キャンドルを設置してくれた洋食ミヤシタのシェフからとても高い評価をいただいた。さらにチャリティーキャンドルは用意したキャンドルすべてなくなり、またとても素敵だと300円以上の募金をしてくれる方がいた。

@omiya campus～冬至～

キャンドル教室は誰も生徒が来てくれないのではないかという不安があったが、当日は30人参加してくれた。子供も一緒に参加した大人の方も楽しんでキャンドルを作成してくれ、キャンドルナイト当日に作ったキャンドルを持参して参加した子供もいた。また飾った作品も家庭で作りたいので作り方を教えてください等という意見もいただいた。

受賞・メディア取材(新聞、広報誌、TV等)

@omotesando:新聞掲載

「シブヤ経済新聞」2011年6月15日

「朝日新聞 朝刊」2011年6月22日

「東京新聞 朝刊」2011年6月18日

雑誌

「東京ウォーカー12号」2011年6月8日

「POCO21 No109」2011年6月10日

@omiya campus:芝浦工業大学広報誌「S.I.T.BULLETIN」2012年2月号

プロジェクト活動を振り返って(チームとして成長したこと、感動や印象に残っていること、反省、今後の展望について)

@omotesando～夏至～

今年度表参道で行われた夏至のキャンドルナイトは東日本大震災の被災地支援のために募金活動と作品展示を行った。インスタレーションでは、「想い・願い」を書いてもらう来街者参加型の作品を行った。当日にならないとどれだけの人が足を止め、メッセージを記入してくれるかどうかかわらず不安だった。しかし人通りも多く予想以上の人がメッセージを記入してくれた。キャンドルカフェネットワークでは飲食店にキャンドルを設置するというので衛生面に注意して作品展示を行った。チャリティー活動では募金をしてくださった方に手作りのキャンドルを渡した。募金を行った場所が表参道ヒルズ内だったため、表参道の道路沿いよりも人通りが少なく募金を募ることが難しかった。

@omiya campus～冬至～

今年度初めての取り組みとして芝浦工業大学大宮キャンパスで冬至のキャンドルナイトを行った。地域交流のために子どもと保護者を対象としたキャンドル教室を開催し、イベント当日に使用するものと家庭に持ち帰ってもらう用の2種類のキャンドルを作成してもらった。廃油やトイレットペーパーの芯を用いてキャンドルを作成してもらうことで、ろうそくの身近さ・楽しさを伝える機会になった。更に家庭でも作成できるように作り方を簡単にすることや作り方の手順を載せた紙を配布した。

インスタレーションではシトリンコミュニケーションズ株式会社にお花の提供をしてもらい、メインのオブジェの制作を行った。2週間に1度程度の打ち合わせを行い、花の使用する場所や個数などを詳細に決定していった。また、予想していたよりもキャンドルの個数が設置場所に対して少なく、早い段階から設置した時の印象などの把握をしておくべきだった。全体的に低い位置にキャンドルが設置されていたため立体感がなかった。アイスキャンドルは氷を使用しているので溶けてしまう心配があったが、何度も実験を繰り返し行ったため当日はすべて溶けきることなく3時間使用することができた。

カフェでは学内のコーヒー研究会、ギターアンサンブル部に協力してもらいコーヒーの販売、ギターの演奏を行った。しかし当日はとても寒かったこともあり、足を運んでくれた方が長時間席に座っていてくれなかった。雪だるまのキャンドルのかわいさを追求したため、テーマに沿った作品ではなくなってしまった。

冬至のキャンドルナイトはキャンドル教室を行い、開催日も土曜日にしたため地域の方との交流が活発にできた。しかし、大宮キャンパスに通っている学生にはあまり足を運んでもらえなかったような気がする。来年度は地域交流だけではなく、芝浦工業大生にもこの活動を知ってもらう機会を設けたい。

プロジェクト活動写真

@omotesando



@omiya campus



作業風景

